

高商高と利商高

商業系高校研究発表で関東代表

全国頂点へ意欲

26、27日青森

商業系高校が研究成果を競う全国高校生徒商業研究発表大会(26、27日、青森市)に、本県から高崎商業と利根商業が関東地区代表として出場する。両校は9月に開かれた関東地区大会(栃木県栃木市)で共に最高賞の優秀賞に輝いた。大会を運営した栃木県高校教育研究会商業部会によると、本県勢が関東で優秀賞2枠を独占したのは初めて。

高崎商業は、関東地区大会で昨年に続いてネス研究部マーケティング部門の部員が発表し、福祉作業所の障害



全国上位を目指す高崎商業(上)と利根商業

者の工賃向上を目指して商品のパッケージデザインや陳列方法を見直したなどを伝えた。高杉美帆部長は「昨年は全国3位だった。今年は頂点を目指す」と意気込んだ。

2年ぶり4度目の優秀賞に輝いた利根商業は、パソコン部の生徒が登壇。みなかみ町を訪れる外国人観光客を増やそうと、地元の話英訳して絵本と電子書籍を作ったことを報告した。関野有紀部長は「町の認知度を上げるためにも、良い成績を残したい」と全国大会を見据えた。

関東地区大会には関東6県から両校を含む8校が出場した。